

広報

いちき串木野



愛が いっぱいのまち

Ichikikushikino City
Public Relations

4

VOL.174

2020年4月20日発行

特集 令和2年度 施政方針



令和2年度 施政方針

令和2年第1回いちき串木野市議会定例会が、2月21日から3月27日まで開催されました。

田畑誠一市長は、令和2年度の市政運営について、「人口減少と超高齢化」は大きな課題であると述べ、切れ目のない子育て支援により少子化対策に取り組むとともに、厳しい財政状況のもと、事業や補助金の見直し、公共施設の適正化等、強靱な行財政体質への転換を図りつつ、産学官金連携や地域間連携を活用し、人口が減少し縮小する社会においても持続可能な「いちき串木野市」の創造につなげていくと所信を表明しました。

令和2年度の新規事業を中心に内容を紹介します。



政策課 (☎33-5634)

市民と行政とのパートナーシップによる『共生・協働のまちづくり』

コミュニティ・行財政

共生協働推進事業

「自治基本条例」に基づき、各地区まちづくり協議会・自治公民館などの支援を行います。

- ・地域リーダー養成研修事業
- ・中央交流センター改修設計 **NEW**
- ・コミュニティ自動車貸与事業

男女共同参画推進事業

男女が互いにその人権を尊重しつつ、責任を分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を發揮できる社会を目指すため、第三次男女共同参画基本計画に基づき理解促進に取り組めます。

広域行政の推進

鹿児島市との連携中枢都市圏の協定締結により、雇用の場の創出や人材の育成、地域資源を活かした交流人口の拡大など、圏域全体の経済活性化を目指します。

- ・連携中枢都市圏連携事業（合同企業説明会、移住フェア出展）

行財政改革の推進

事務事業見直し、補助金見直し、公共施設の適正化の3つの取組を引き続き推進し、財政改善計画や定員適正化計画、組織機構の見直しなどを進め、持続可能な市政運営に努めていきます。

- ・公共施設等個別施設計画策定 **NEW**
- ・コンビニ収納対応システム改修事業 **NEW**

健康で文化的な生活を営める『元気で安心できるまちづくり』

生活環境

災害対策関連事業

完成した防災センターを活用した情報収集や、関係機関との連携強化により災害に備えた安心できるまちづくりを進めます。

- ・総合防災訓練実施事業
- ・防災メール配信事業
- ・自主防災活動助成事業
- ・災害時備蓄品整備事業

消防施設等整備事業

消防施設・装備等の整備により、消防救急体制の充実を図ります。

- ・はしご付消防自動車更新に向けた基金造成

エネルギー対策関連事業

地域創生エネルギービジョンに基づき、バイオマスや風力発電などの再生可能エネルギーの導入を促進し、「環境維新のまちづくり」を進めます。

- ・ ㈱いちき串木野電力への加入促進と市民サービス還元
- ・ 再生可能エネルギーの導入促進（木質バイオマス・風力）

上下水道事業

上水道では、市内全域の管路耐震化を進めます。下水道では、公共下水道終末処理場の長寿命化を進めます。

- ・ 配水管耐震化事業
- ・ 串木野クリーンセンター長寿命化事業

保健・医療・福祉

少子化対策・子育て支援

「子ども・子育て支援事業計画」に沿って、妊娠・出産から次代を担う子どもの育成まで、切れ目のない支援を展開していきます。

子育て支援体制の充実

妊娠・出産・育児に関する相談や支援を保健・医療・福祉・教育等が連携して支援していきます。

- ・ 子育て世代包括支援センター開設 **NEW**
- ・ 子育て支援センター（市来地域）開設 **NEW**
- ・ 放課後学童クラブ（生福地区） **NEW**
- ・ 認可外保育施設等利用給付 **NEW**
- ・ 養育支援訪問事業 **NEW**

子ども医療費助成事業

中学校卒業までの医療費（保険適用分）を全額助成し、経済的負担を軽減します。

高齢者福祉サービス・介護保険事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、総合的なサービスの提供に努めます。

- ・ 高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定 **NEW**

教育・文化

学校教育

児童生徒に確かな学力を身に付けさせ、「豊かな心」と「健やかな体」を育みます。

- ・ コミュニティ・スクールの機能化 **NEW**

学校のICT環境整備

子どもの創造性を育み、情報処理活用能力の育成を図る教育ICT環境整備を推進します。 **NEW**

- ・ 情報通信ネットワーク環境施設整備事業（GIGAスクール構想）

環境保全・ごみ処理関連事業

ごみの減量やリサイクルを促進します。

- ・ 環境基本計画策定 **NEW**
- ・ 可燃ごみ収集運搬業務の民間委託 **NEW**
- ・ 市来エネルギーセンター解体事業



予防接種・検診事業

予防接種と各種検診により、健康増進と疾病の早期発見・早期治療を図ります。

- ・ 予防接種事業
- ・ がん検診等事業

出会いサポート・結婚新生活支援事業

婚姻数の増加を図るための事業に取り組みます。また、誰もが望む年齢で結婚できるよう、結婚に伴い必要となる経済的負担の支援を行います。

- ・ 縁結び隊事業
- ・ 結婚新生活支援事業

障がい者福祉事業

障害者計画に基づき、障がい児から障がい者まで切れ目のない相談支援体制の充実に努めていきます。

- ・ 障害福祉計画策定 **NEW**

生活困窮者への支援

相談支援、就労準備支援等により自立を支援するとともに、生活保護制度の適正な実施に努めていきます。

「英語のまち」推進事業

- ・ 英語検定受験料補助
- ・ 英語暗唱・スピーチ大会
- ・ 外国語活動指導補助員配置（2名）
- ・ 語学指導外国青年招致事業（2名）

文化振興事業

市来の「七夕踊」の記録保存のほか、日本遺産に認定された串木野籠の環境整備や史料の収集など、貴重な文化財等の保存伝承に取り組みます。

- ・ 民俗文化財調査事業 **NEW**

国民体育大会・全国障害者スポーツ大会

今年10月に開催される国民体育大会・全国障害者スポーツ大会が心に残る大会になるように進めていきます。

- ・第75回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」(バレーボール成年男子・バスケットボール少年女子)
- ・第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」(車いすバスケットボール(身))



青少年教育事業

子どもたちの放課後活動や地域での子ども会活動への支援を行います。

- ・寺子屋事業
- ・子どもハローワーク事業
- ・家庭教育支援事業

学校給食

今年4月に供用開始した新学校給食センターの調理・配送業務を民間に委託し、運営の効率化を図ります。NEW

世界に羽ばたく力強い産業が展開する『活力ある産業のまちづくり』

産業経済

食のまちづくり推進事業

健康福祉・教育・観光交流・農業など、食を通して各分野と連携し横断的に積極的な取組を行います。また、ふるさと納税制度を活用し、全国に向けてPR活動を積極的に行っていくほか、商品開発や販路拡大に対する支援を実施します。

- ・「食のまちいちき串木野」プロジェクト推進事業
- ・ふるさと納税推進事業
- ・6次産業化推進補助金
- ・EATde健康メニュー開発支援事業

まぐろ漁業振興事業

遠洋まぐろ漁業就業者への支援や母港基地化の推進、まぐろ漁船と物資運搬船に対する補助等を行います。

- ・新規まぐろ漁業就業者支援金
- ・薩州串木野まぐろプロジェクト支援事業補助金

沿岸漁業活性化推進事業

資源の維持増大、漁場環境の維持・保全を図るほか、漁協等が実施する魚価や生産性の向上、経営の近代化等のために行う施設整備等に対して支援を行います。

- ・羽島漁港周辺環境整備事業
- ・藻場環境推進事業
- ・市来漁港航路・泊地浚渫 NEW
- ・種子島周辺漁業対策事業補助金
(海鮮まぐろ家増築等補助)



4月2日にオープンした市立ハローワーク

農業振興事業

後継者育成に力を入れるとともに新たな農産物のブランド化や地元農産物のPR、消費拡大を図ります。

- ・農業次世代人材投資事業
- ・人・農地問題解決加速化支援事業 NEW
- ・サワーポメロPR消費拡大プロジェクト
- ・棚田地域振興緊急対策交付金事業 NEW
- ・農家民泊推進事業

農業施設維持及び土地改良事業

- ・川南地区ほ場整備事業
- ・農業・農村活性化推進施設等整備事業(生福王子脇地区)
- ・農村地域防災・減災事業 NEW
- ・多面的機能支払交付金事業

林業振興事業

適切な森林の整備等を行うため、山林所有者への意向調査や森林システム更新、鳥獣被害防止等に取り組みます。

- ・森林環境譲与税事業 NEW

観光事業

かごしま国体開催や薩摩藩英国留学生記念館の活用、また清泉女子大との連携などにより、交流人口の拡大・情報発信に取り組み、本市の観光産業の振興を図ります。

- ・清泉女子大学連携協力事業 NEW
- ・SNS魅力発信観光PR事業 NEW

雇用対策事業

無料職業紹介所(いちき串木野市立ハローワーク)を開設し、求職者の就労促進及び人手不足の解消等を図るため、きめ細やかな就労支援サービスを提供します。NEW

商店街等活性化事業

空き店舗の活用や既存店舗のリフォームに対する補助のほか、通り会等のイベント開催支援など、商工会議所、商工会等が実施する事業への支援を実施します。

企業の誘致促進及び育成補助金

市内への新たな事業所の設置等に対して助成を行い、産業振興と雇用機会の増大を図ります。

海外販路開拓支援事業

本市の特産品の消費拡大を図るため、シンガポールで開催される日本食見本市への出展助成や海外バイヤー招聘を行い、市内業者の海外販路開拓を支援します。

クルーズ船誘致推進事業

申木野新港の利用促進を図るため、国内クルーズ船誘致を推進し、ポートセールスや船会社招聘を行い、寄港に向けて取り組みます。

利便性が高く美しいまちを創造する『快適な環境のまちづくり』

社会基盤

公園事業

長崎鼻公園一帯の遊具等整備に向けた基本構想を策定します。

- ・長崎鼻公園整備基本構想策定 **NEW**

都市計画・土地区画整理事業

平成9年度から実施してきた麓土地区画整理事業が本年度面的整備を完了します。また、コンパクトシティの在り方に関する調査研究を踏まえ、人口減少社会において都市全体の構造を見直す立地適正化計画を策定し、持続可能なまちづくりを推進します。

- ・立地適正化計画策定 **NEW**
- ・麓土地区画整理事業
- ・野元地区住環境整備事業 **NEW**

空き家対策事業

空き家対策を推進し、住環境の向上に努めます。

- ・空家等実態調査 **NEW**
- ・空き家バンク制度
- ・危険廃屋等解体撤去工事補助

移住定住促進事業

移住定住の促進を図り、人口増対策に努めます。また、担い手不足解消のため、県と協調して首都圏からの移住促進を図ります。

- ・移住就業支援事業補助金 **NEW**
- ・定住促進補助金

道路等整備事業

地域間ネットワーク道路等の整備、橋梁の長寿命化、歩道整備等に取り組みます。

- ・道路新設改良事業：都心平江線、野元平江線、草良線、寺迫観音ヶ池線、伊倉ヶ迫線 他
- ・生活道路の改良等：払山線
- ・市道維持工事（舗装）：島平野元線
- ・交通安全施設事業：郷之原漏下線
- ・橋梁長寿命化事業：橋梁の点検、設計、修繕を年次的に実施（海湯橋・外戸橋）

公共交通

地域公共交通網形成計画に基づき、利用者目線に立った公共交通ネットワークの構築に取り組みます。また、甌島航路の利用促進を図るため甌島との交流ツアー等を実施します。

- ・いきいきタクシーの導入（旭地区） **NEW**
- ・甌島航路活性化推進事業

住宅等整備事業

- ・市営住宅長寿命化計画策定 **NEW**
- ・民間住宅リフォーム事業補助
- ・木造住宅耐震改修促進事業補助
- ・ひばりが丘団地改修事業

令和元年度 市政懇話会を開催しました

昨年度「市政懇話会」を市内2会場で開催し、73名の市民の皆さんに参加いただきました。

会では、地区ごとに提出されたテーマへの回答のほか、多くのご意見・ご要望等をうかがいました。今後のまちづくりに活かしてまいります。

地区のテーマ内容に対する市の考え方などの一部を紹介します。

実施会場		
地区名	日時	人数
旭	8月2日	30人
生 福	9月24日	43人
合 計		73人

政策課 (☎ 33-5634)

地区テーマに対する市の考え方

● 豪雨災害対策について 《旭地区》

質問の内容

旭地区は急傾斜地が多く、近年の豪雨は規模の予測が立たないほどである。市ではハザードマップを作成しており、旭地区の急傾斜地の把握はしていると思うが、その先の対策はどのようなものか。

市の考え方

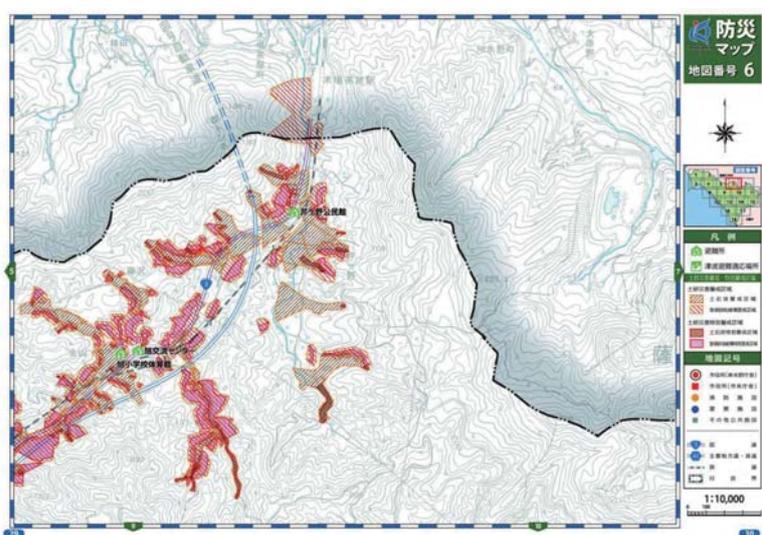
市では「防災マップ」を策定し、いつ、どこで発生するかわからない災害に対して、被害をできるだけ小さくする「減災」に役立てていただくこととしております。

まちづくり協議会や公民館におかれては、市の防災に関する出前講座等を活用し、まずは、地域内における危険箇所を認識すること、そして要援護者等の支援も含め避難所までの避難経路の確認などに「防災マップ」を活用してほしいと考えています。

ハード対策としては、芹ヶ野地区の栗山追川において、鹿児島県が平成22年度から3億4千万円の事業費で砂防堰堤(2基)や渓流保全工火山砂防事業を進めています。

こうした急傾斜事業は、事業用地の確保などの採択条件や工事に莫大な事業費が掛かることから、整備には長い期間が必要となっているのが現状です。

今や災害は日本中いつ・どこでも起こりうる状況下にあります。ハード面の整備だけでなく、市民自らの日頃からの備えも、生命、身体及び財産を守ることに繋がると考えていますので、こちらの方も引き続き、市民への周知に努めていきます。



旭地区防災マップ

土石流警戒区域や急傾斜地崩壊警戒区域が色ごとに区分けされています。

● 保育施設開設に伴う交通量増対策 《旭地区》

質問の内容

地区内に新たに保育施設が開設されたことに伴い、旧国道から施設までの交通量が増加している。旧国道は住民の生活道路でもあり、交通安全対策はどうなっているのか。徐行表示や郵便局側から進入を促すなど対策をすべきではないか。

市の考え方

交通安全対策として、徐行表示や進入経路の規制等も事故防止対策につながるものと考えますが、国道3号から市道への進入経路の規制等を行った場合、地域住民の利便性を損なうことも考えられ、慎重に検討する必要があります。

このようなことから、地域において事故防止対策の要望が出されている状況を踏まえ、施設に対して、送迎する保護者に、安全な通行を呼びかけていただくよう依頼してまいります。



● 公民館の統合に関する行政の考え方及び支援等について 《生福地区》

質問の内容

人口減少・高齢化の現状を踏まえると、まだ地域における協議はなされていないものの、今後まちづくりを推進するうえで自治公民館の統合等に関する件については避けて通れない事案と考えている。公民館の統合に関する行政の考え方及び支援等について伺う。

市の考え方

本市におきましては、平成23年3月に自助・共助・公助を基本理念とした「共生協働のまちづくり推進計画」を策定し、少子高齢化や世帯構造の変化、つながりの希薄化などが進む中、環境・防犯・防災などにおいて一つの自治公民館では対応できない地域課題の解決に、地域住民の協働によるまちづくりを進めております。

しかしながら、まちづくりの主役である住民数は減少傾向にあり、自治公民館等の運営・活動について懸念しているところです。

他市においては自治公民館の合併後の運営支援として活動費等について支援制度が設けられております。また、市内16地区のまちづくり連絡協議会定例会においては、協議会や自治公民館の運営等について先進事例等も交え意見交換に取り組みされており、市としましては、自治公民館の活動支援策としての合併について、それぞれの運営状況が異なるので、一概に雛形を当てはめるのではなく、十分な協議とまちづくり協議会との連携に努め、自治公民館活動の支援に努めてまいります。

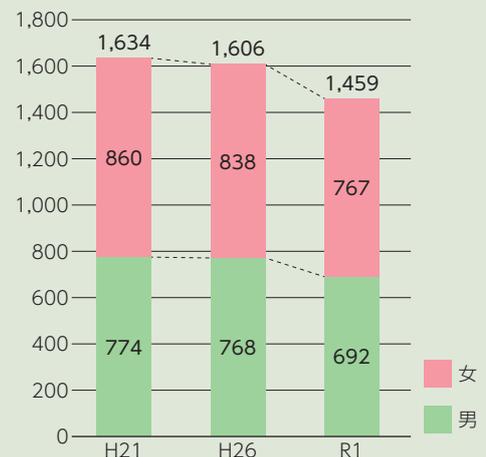
また、自治公民館の合併については、資産や地理的状況等の目に見える情報のほか、住民の感情、歴史なども要素となることから、住民間の十分な協議をおこなう必要があると感じております。

(参考) 市内の自治公民館の合併状況

平成21年 旭地区の勝利山自治公民館(廃止時5世帯9人)が、隣接の金山公民館と合併。

平成26年 旭地区の野下自治公民館(廃止時9世帯16人)が、金山下、深田上の2つの自治公民館にそれぞれ合併。

生福地区の人口推移



ひとが輝き 文化の薫る

令和2年度当初予算 一般会計予算額160億1,000万円

いちき串木野市の令和2年度当初予算について、お知らせします。

今年度の当初予算は前年度と比較して、12億7,700万円、7.4%の減となります。

歳入では、ふるさと納税寄付金の増加を見込むものの、市民税などの市税、地方特例交付金や保育料無償化に伴う分担金及び負担金の減少を見込んでおります。

一方、歳出では、大型事業の終了により普通建設事業費は減少するものの、人件費及び補助費等が増加するため、財政調整基金等から基金繰入を行うとともに、庁舎改修事業等に伴い合併特例債等の市債を発行し、予算編成をしております。

引き続き、人口減少に伴う税収減や普通交付税の縮減など、厳しい財政状況が見込まれることから、これまで以上に事務事業等の歳出全般にわたり徹底した見直しを推進し、効率的で持続可能な財政運営に努めてまいります。

一般会計・特別会計

(単位：千円, %)

会計名		令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	対 比	
				増減額	増減率
一般会計		16,010,000	17,287,000	▲ 1,277,000	▲ 7.4
特別会計		8,050,323	8,769,028	▲ 718,705	▲ 8.2
内 訳	国民健康保険特別会計	3,903,898	3,802,852	101,046	2.7
	公共下水道事業特別会計	—	862,742	▲ 862,742	皆減
	地方卸売市場事業特別会計	248	250	▲ 2	▲ 0.8
	介護保険特別会計	3,673,987	3,657,864	16,123	0.4
	戸崎地区漁業集落排水事業特別会計	—	18,543	▲ 18,543	皆減
	後期高齢者医療特別会計	472,190	426,777	45,413	10.6
合計		24,060,323	26,056,028	▲ 1,995,705	▲ 7.7

企業会計

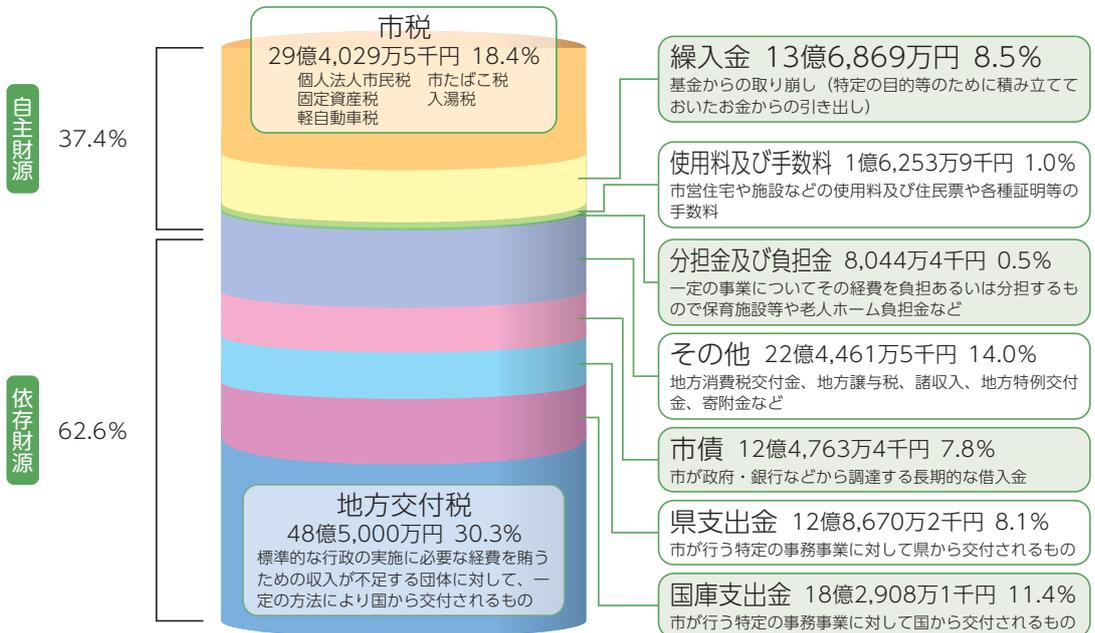
(単位：千円, %)

会計名			令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	対 比	
					増減額	増減率
水道 事業	収益的 収支	収入	682,160	663,580	18,580	2.8
		支出	629,822	641,250	▲ 11,428	▲ 1.8
		差引	52,338	22,330	30,008	134.4
	資本的 収支	収入	245,100	272,557	▲ 27,457	▲ 10.1
		支出	522,527	572,363	▲ 49,836	▲ 8.7
		差引	▲ 277,427	▲ 299,806	22,379	▲ 7.5
下水道 事業	収益的 収支	収入	754,914	—	754,914	皆増
		支出	713,131	—	713,131	皆増
		差引	41,783	—	41,783	皆増
	資本的 収支	収入	269,148	—	269,148	皆増
		支出	499,294	—	499,294	皆増
		差引	▲ 230,146	—	▲ 230,146	皆増

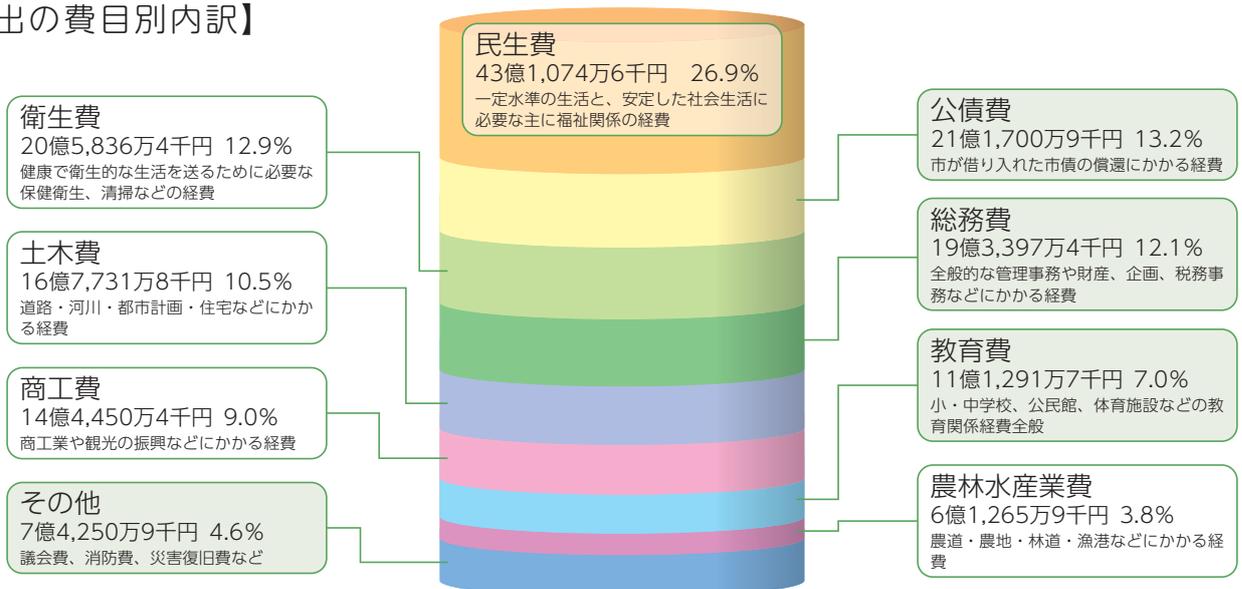
世界に拓かれたまち

一般会計歳入歳出状況

【歳入の内訳】



【歳出の費目別内訳】



【性質別歳出予算額】

